

一般質問

ズバリ 市政を問う

本定例会での一般質問は、12月12日から14日までの3日間で行われ、14人の議員が質問しました。その質問と答弁の要旨をお知らせします。掲載は質問順としています。

今後の水泳授業の 在り方は

と考える。

答 県営プールの活用を検討。民間委託は今後の課題



村上 博昭 議員

問 西牟田小学校においては、本年度から水泳の授業を筑後広域公園プール（県営プール）にて実施しているが、その目的は。

問 他自治体においては、

民間活用でさらなる教育的効果を

問 外部施設利用による指導面でのメリットは。学校教育課長 3、4年生のグループでは多くの児童が25m以上泳ぐことができたという報告があり、泳力向上に大いに寄与した。

民間施設を活用することにより、コスト面、環境面、指導面において大きな成果を上げている。本市における検討は。学校教育課長 今後、プールの更新費用が2億円以上必要という試算もあるので、コスト面と教育的な効果という総合的な面から検討する必要がある。

市長 行財政健全化実施計画の一つとして、プールは外部施設活用を検討している。

問 外部施設利用のメリットは。

学校教育課長 西牟田小学校においては、年間約20万円の経費削減となる。更に、プール更新のための建設費用が1校約2億円必要と想定されるため、コスト削減効果が現れる。



筑後広域公園の屋内プール
(筑後広域公園プールホームページから)